

## 崇城大工学部 齊藤・内田共同研究室

## 夢は次世代エンジン開発



齊藤弘順准教授(右端)、内田浩二助手(右から2番目)  
研究員のメンバー

Labo  
ラボ

崇城大工学部機械工学科の齊藤弘順准教授(38)、内田浩二助手(33)の共同研究室のテーマは、「ディーゼル型アルコールエンジン」の開発だ。

齊藤准教授によると、ディーゼルエンジンの長所は燃費が良いところ。バイオエタノールなどのアルコール燃料は、二酸化炭素放出量が少ないうえに、既存の貯蔵タンクも使えるなどインフラ整備の費用が抑えられる利点があるという。しかし、アルコールはガソリンや軽油に比べると発火性が乏しく、ディーゼルエンジンを動かすとなると、実用化には壁があるという。

研究室は4年生が9人。13日の卒業研究発表で活動を終えた。徳永和也さん(22)は圧力や温度など、エタノールが発火しやすい条件を調べた。「アルコールが車の主燃料の1つになった時に燃費が良いエンジンがあれば」と夢を語り、大学院で研究を続ける。

齊藤准教授は、「電気や水素燃料だと大量輸送は難しい。しばらくは、さまざまなエンジンや燃料を組み合わせる時代が続くだろう。学生には、ここで学んだことを応用し、次の時代を担ってほしい」と話している。(東寛明)

## 映研試写室

## 「少年メリケンサック」

【あらすじ】レコード会社のOL・かな(宮崎あおい)は動画サイトで、イケメンバンド「少年メリケンサック」を見つける。契約を取るため会いに行くと、酔い

い、こんな人がこんなところに、という楽しみ方もできるのでは。個人的には仏頂面で東北弁のキム兄はいい味出していたと思う。

また、全体の音楽を向井秀徳が担当しているので音楽好きな人はより楽しめるのでは。笑って楽しく見られる映画なのでデートにはもってこいだと思う。

(県立大映像研究部・坂本はるか)

